

昨年10月21日に開催された第13回鈴鹿山麓かもしかハーフマラソンを盛り上げるために行われた川柳、写真、ポスターコンテストの最優秀作品が決定しました。写真コンテストには26点、川柳コンテストには186点、ポスターコンテストには76点の応募があり、部門ごとに入賞者が発表されました。(敬称略)

写真コンテスト



最優秀賞
藁科武司
「疾走！秋晴れ 菰野道」

ポスターコンテスト



小学生低学年の部
最優秀賞
佐々木優真

小学生高学年の部
最優秀賞
安田涼花



中学生の部
最優秀賞
寺田野々香



一般の部
最優秀賞
鈴木美千代

川柳コンテスト

一般の部 最優秀賞
足音に秋色深まる菰野町
杉本正直

中学生の部 最優秀賞
全身に感じて走る御在所の風
三谷結

児童の部 最優秀賞
パラランナーこころもおなかもリズム打つ
野呂圭史

町長雑感 第134回 頻発化、激甚化、広域化する風水害
—データから見る降雨傾向—

先月の拙稿では、菰野町にとっての平成30年を振り返りつつ、地域活性化の観点からその経験を本年の発展に繋げることに触れました。今回は話題を変えて、全国的な視点から昨年の災害の発生状況を取り上げてみようと思います。

昨年は風水害も地震も頻発し、特に西日本を中心に広域的かつ同時多発的に被害を発生させた平成30年7月豪雨が皆さんの記憶に残っているのではないのでしょうか？この豪雨での死者は224名、行方不明者は8名、家屋の全半壊等は21,179棟、家屋浸水は30,255棟となり*1、平成で最悪の被害となりました。その後も9月には、関西国際空港が一時間閉鎖となった台風21号の襲来により、14名の方がお亡くなり*2になりました。

地震に関しては、6月には震度6弱を観測した大阪府北部地震が起り、死者は5名、家屋の全半壊等は54,239棟*3、9月には震度7を観測した平成30年北海道胆振東部地震が起り、死者は41名、家屋の全半壊等は8,965棟*4の被害が発生しました。

いずれの災害も菰野町にとって無関係という訳ではなく、場合によっては甚大な被害に遭っていたかもし

れません。

風水害において留意すべきことは、1時間降水量50mm以上の発生回数がここ30年で約1.3倍(年平均173.8回(1976年～1985年)→232.1回(2007年～2016年))に、1時間降水量80mm以上の発生回数が同様に約1.7倍(年平均10.7回→17.9回)と増加しています。つまり、降雨の傾向としては、頻発化かつ激甚化しており、加えて広域化していると指摘出来ます。

この雨の降り方は冬になれば雪に置き換えることが出来ることから、菰野町としては2年前の平成29年1月に起こった大雪による影響も考慮しなければなりません。災害が発生しないことを望みますが、自然現象は人の力では制御不可能な場合も多々あります。備えあれば憂いなしですので、自助、共助の観点から再度、ご家族などで情報共有をしてください。

*1 平成30年10月9日の消防庁による発表
*2 平成30年10月2日の内閣府による発表
*3 平成30年9月18日の消防庁による発表
*4 平成30年10月5日の消防庁による発表

西警 便り サイバー犯罪被害に遭わないために

三重県警に寄せられるサイバー犯罪に関する相談件数は、平成23年から28年の間で約3.5倍に急増し、その後も増加傾向にあります。特に多い相談内容が不安をお金を支払わせようとする「架空請求メール」に関する相談です。

⚠️ 下記のようなメールには注意！

- インターネットのサイト利用料金が未納
- すぐに連絡しないと訴訟手続きを開始する
- 差し押さえの強制執行手続きを執る

👁️ 最近の新たな手口 👁️

手口① スマートフォンなどに実在の宅配業者を装ったメールを送り、偽サイトへ誘導し、不正なアプリをインストールさせ、情報の入手や遠隔操作を行う。

手口② クレジットカード会社の正規サイトを閲覧すると反応するウイルスを添付したメールを送り、ウイルスに感染していると、正規サイトへアクセスしても偽画面が表示され、カード番号等を入力させて情報を盗む。

手口③ 正規の通販サイトに酷似し、安い値段で商品を販売していることを広告している「偽サイト」から購入申し込みさせる。

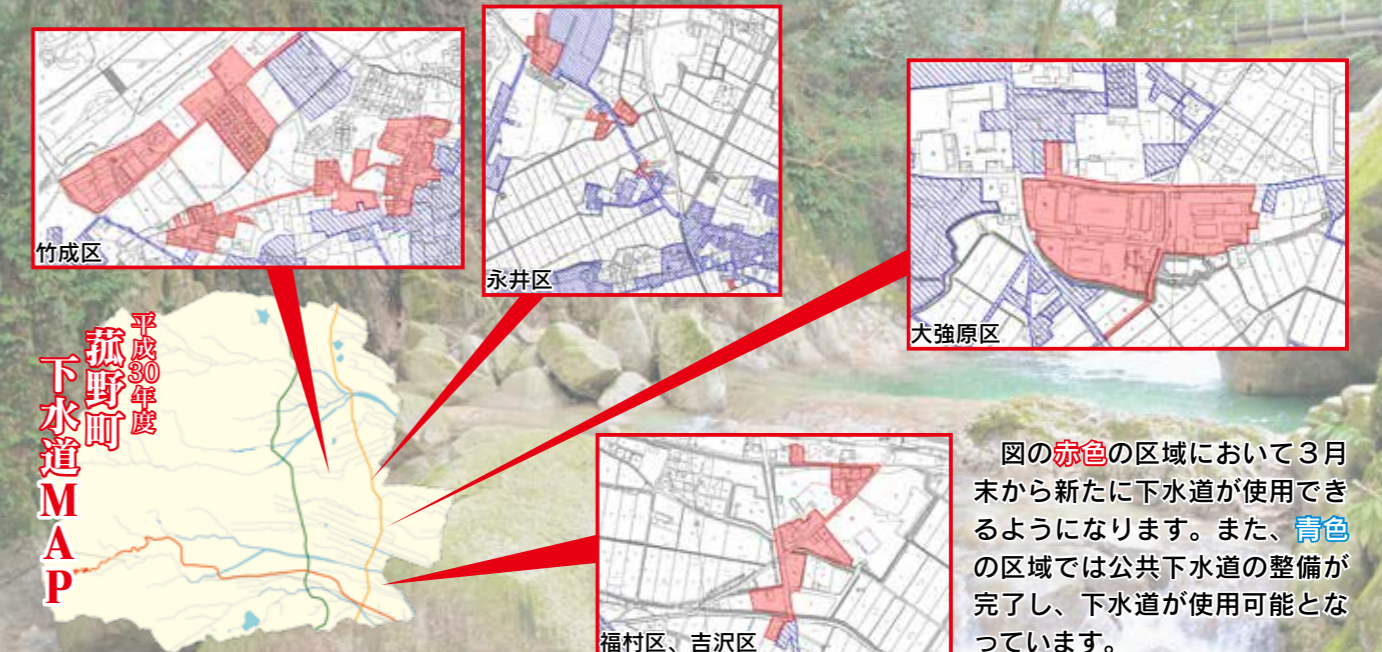
被害を防ぐには…

- 不用意にメールのURLに接続しない
電話番号へ連絡しない
- 普段使用していないサイトで安易にパスワードを入力しない
- メールアドレスやURLを検索して詐欺に使われてないか確認する
- 不審なメールの会社窓口電話番号を調べメールを本当に送信したか電話で確認する

【問い合わせ】 四日市西警察署 TEL/FAX 394-0110
警察安全相談専用電話 TEL #9110
消費者ホットライン TEL 188

菰野の水を未来へ

下水道の整備を菰野町では重要な施策として位置づけ、その推進に取り組んでいます。今年の3月末に福村区、大強原区、吉沢区、竹成区、永井区の約120世帯で新たに下水道が使用可能となる予定です。早期に接続していただき、河川等の水質保全にご協力ください。



【問い合わせ】 下水道課 TEL 391-1136 FAX 391-1194